

平成 29 年 7 月

日本輸血・細胞治療学会近畿支部会員 様

第 61 回 日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会

総会長 堀 池 重 夫

## 第 61 回 日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会ご案内

謹啓

盛夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

第 61 回 日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会を下記の要項で開催させていただきます。本総会では、『輸血・細胞治療にもたらされた新しい流れ』をテーマとして、医師・検査技師・看護師それぞれの分野から第一人者をお招きし、下記のように共催セミナー1題、午後からは看護師ワークショップと招請講演2題を予定いたしました。それぞれの職種の会員さまが、輸血・細胞治療の新しい流れを感じていただければ幸いです。

会場へのアクセスの利便性も高めておりますので、皆様方には一般演題として多数の演題をご応募いただき、多くの方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：平成 29 年 11 月 11 日（土）

会 場：メルパルク京都 6 階 会議室 C・D

〒600-8216 京都府京都市下京区 東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13

プログラム概要：

皆様からご応募いただきます一般演題以外に、以下の講演を予定しております。

■共催セミナーでは地域医療機能推進機構京都鞍馬口医療センター 院長 島崎千尋先生をお招きし、新薬の登場によって劇的に変化した多発性骨髄腫の臨床について、平易にご解説いただきます。

■看護師ワークショップでは「看護師への輸血教育を考える」と題して、学会認定・臨床輸血看護師3名からご講演を頂き、院内ならびに地域の看護師への輸血教育に関して、会員各位と問題点を共有したいと考えています。

■招請講演1では、東邦大学医療センター大森病院輸血部奥田 誠先生をお招きし、輸血検査の最先端についてご講演いただきます。新規薬剤の輸血検査への影響やその対処法についても触れていただきます。

■招請講演2では、兵庫医科大学血液内科の岡田昌也先生から、ヒト骨髄由来間葉系幹細胞を用いた細胞治療の臨床をご報告いただき、同病院輸血部の池本純子先生からは、その解凍や調製方法の実際をお話しいたいただきます。

### 一般演題募集要項

書 式：同封の演題抄録要項に従って作成してください。

送付はメールに添付し 6lyuketsukinki@p-forest.co.jp 宛にお送りください。

演題応募締切：平成 29 年 9 月 1 日（金）必着

発表様式：口演発表

発表機材：パソコンのみ（Windows98 以降、PowerPoint2003 以降に限ります）

第61回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会運営事務局

〒542-0075 大阪府中央区難波千日前 5 番 19 号 河原センタービル 5F

株式会社 PLANNING FOREST 内

TEL：06-6630-9002, FAX：06-6630-9003, E-mail：6lyuketsukinki@p-forest.co.jp